



THE OPEN UNIVERSITY OF JAPAN

# 大学院修士全科生2023年度 入学希望者ガイダンス

## 社会経営科学プログラム

# 1. 課程の特徴等

# ①学部と修士の違い

## 修士全科生になるということ

- 研究を行い修士論文を書いて  
修士号を取得することを目指す
- 入学試験に合格することが必要

# ①学部と修士の違い

## 修士論文～修士課程での「研究」の成果

そもそも「研究」って何？～「勉強」と「研究」の違い

- ・勉強：自分が知らなかったことを知る
- ・研究：誰も分かっていなかったことを明らかにする

→先人によるこれまでの研究によって何が明らかになっていて

何がまだ明らかになっていないのかを明確にしたうえで、  
研究の素材(データや文献)を集め、  
分析や考察を行って新たな知識(知見:findings)を示す

# ①学部と修士の違い

そもそも「研究」って何？～「勉強」と「研究」の違い

- ・勉強：自分が知らなかったことを知る
- ・研究：誰も分かっていなかったことを明らかにする

→「研究」のためには「勉強」は必須  
「勉強」による基礎がなければ「研究」はできない  
しかし「勉強」だけでは「研究」にならない

→修士論文は「勉強」を積み上げたうえでの「研究」の成果

# ①学部と修士の違い

## 学部の「卒業研究」と 大学院修士課程の「修士論文」

### ●共通点

- ・自分でテーマを決めて、調べて、考察する
- ・学術論文のルールに従って書く
- ・新たな知見を得ることを目標とする

### ●異なる点

新たな知見

～卒業研究では努力目標

～修士論文では要件の1つ

## ②身に付くスキル

- 論理的思考
- 学術研究の方法
- 学術論文を書く際の作法
- 研究内容を的確に伝える力

### ③入学希望者に求めるもの

- 研究テーマについての情熱
- 研究という地味で孤独な作業を続ける覚悟
- 研究テーマに関する専門領域の基礎知識
- 自分で考え自発的に研究を進める姿勢
- 計画性と研究時間の確保  
(含・科目履修とのバランス)
- 自説に固執しない姿勢  
(思い込みや直感が外れることはよくあること)
- 指導教員の指導・助言を受け入れる柔軟さ



## 2. 論文の執筆について

# ①修士論文とは

## 修士論文～修士課程での「研究」の成果

・研究：誰も分かっていなかったことを明らかにする

→先人によるこれまでの研究によって何が明らかになっていて

何がまだ明らかになっていないのかを明確にしたうえで、  
研究の素材(データや文献)を集め、  
分析や考察を行って新たな知識(知見:findings)を示す

# ①修士論文とは

## 一般的な構成

- ・研究の背景と目的
- ・先行研究のレビュー(整理・評価)
- ・データの収集方法等(調査, 実験, 文献等)
- ・得られたデータの分析や検討
- ・結果の考察
- ・結論と今後の課題

分量の「目安」 400字×100枚  
(社会経営科学プログラムの場合)

## ②研究計画を立てるにあたって

- 自分が持続的に熱意をもって取り組めるテーマを
- 問題意識は大きくてもよいが  
研究テーマはできるだけ絞り込む
- 研究方法もできるだけ具体的に
- 期間内で実現可能な計画を
- 何を明らかにするのかを明確に
- 先行研究をきちんと探索して読む  
「先行研究がない」ということはあり得ないと考えるべし  
一般書だけでなく学術論文も読む

# ② 研究計画を立てるにあたって ・ 図書館(のサービス)を活用しよう

放送大学附属図書館 THE OPEN UNIVERSITY OF JAPAN LIBRARY

放送大学

資料を探す 図書館を使う ギャラリー 概要

学内の資料を探す 学外の資料を探す 電子ブック・電子ジャーナル データベース・リンク集 主任講師が選ぶ参考文献 放送大学研究年報

初めての方へ

トップページ > 資料を探す > 初めての方へ

放送大学附属図書館は、研究・学習に役立つ資料を豊富に揃えるだけでなく、図書館のネットワークの入口にもなっています。資料の効率的な探し方を覚えて、図書館を身近にご活用ください。

学内の資料を探すには？

<図書検索システム OPAC>  
放送大学本部図書館および全国の学習センターで所蔵する資料を検索し、どこでその資料を所蔵しているか調べることができます。貸出中の圖書の予約、本部図書館所蔵資料の学習センターへの取寄せも行なうことができます。

<ディスカバリーサービス>  
放送大学附属図書館で所蔵する図書・雑誌のほか、電子ブックや電子ジャーナル、各種データベースなどを網羅的に検索することができます。欲しい資料、情報を発見するのを支援するツールです。

学外の資料を探すには？

<CIJIL Books> (使い方)  
国内大学図書館、研究機関等の蔵書を検索することができます。ILL (図書館間相互利用)で放送大学附属図書館やお近くの公共図書館を通して資料を取り寄せることもできます。

<NDL-OPAC> (使い方)  
国立国会図書館の蔵書のほか、雑誌記事、博士論文等を検索することができます。オンラインで複写物の郵送を申し込むことができます。

電子ジャーナルとは？

電子ジャーナル (Electronic Journal, Online Journal) とは、インターネット上で読むことができる雑誌のことです。詳しくは、「電子ジャーナル利用ガイド」をご覧ください。リモートアクセスにログインすると、ご自宅等学外からも大学内にいるのと同じように放送大学で契約している電子ブックや電子ジャーナルをご利用いただけます。詳しくは [こちら](#)をご覧ください。

↑ ページのトップへ

Copyright © 2007 The Open University of Japan Library. All rights reserved.

放送大学附属図書館

放送大学附属図書館

# 3. 放送大学における 研究指導

# ①研究指導の流れ

## 第1年次

- 4月 オリエンテーション
- 8月 研究レポートⅠ
- 2月 研究レポートⅡ

## 第2年次

- 8月 研究レポートⅢ
- 12月 修士論文
- 1月 口頭試問
- 2月 単位認定
- 3月 修了

## ②指導の方法

※教員によって幅あり

- ゼミ

〔対面，web会議など〕

- 個別指導

〔対面，web会議，電話，メールなど〕

頻度は月1回程度が基本

～詳細は応相談



## ③研究指導の魅力

ゼミの効用（ゼミ形式で指導する先生の場合）

- 自分の研究について説明する機会
- 自分の価値観を自覚する機会
- 自分の考察の不十分さを知り反省する機会
- 仲間ができる

# おわりに

- ・健康第一（標準年限はあくまでも「標準」）
- ・仕事や家庭，地域での活動などと研究との両立
- ・入試・合格発表から  
正式入学=指導開始までの時間も無駄にしない

ex. テーマに関する文献の収集・読解・整理

論文の書き方を学ぶ

～学部科目「日本語リテラシー」「日本語アカデミックライティング」など

研究ノートを作成する

ワープロソフトなどに習熟しておく

ex. 「段落書式」「スタイルシート」「脚注」「目次」などの機能